

なご おが Photo ウ ツ チ ダ ダ

◀ 栄誉をたたえて…

11月3日の文化の日に、「文化の日記念表彰式」が保健センターギャラクシーホールで執り行われました。

今年の受賞者は、石田寛さん、塚脇重篤さん、三好孝一さん、笠岡地区婦人防火クラブ連絡協議会の三名と一団で、栄誉をたたえ記念の楯や花束が贈られました。

この賞は、毎年、文化・産業などあらゆる分野で貢献されている個人・団体に笠岡市が贈るものです。(受賞者の功績などは「広報かさおか11月号」に掲載しています。)



▶ マレーシア・コタバル市長が

笠岡市を訪問されました

10月31日、笠岡市と「友好握手都市」の縁組みをしているマレーシア・コタバル市のハジー・シャフィ・イスマイル市長一行が、高木市長を表敬訪問されました。

一行は農業の先進地視察を目的に来日され、笠岡湾干拓地の農家やリサイクル施設などを見学されました。

◀ 沿道の大声援が選手を後押し

10月28日、笠岡湾干拓地を舞台に「第2回べいふあーむ駅伝大会」が行われました。

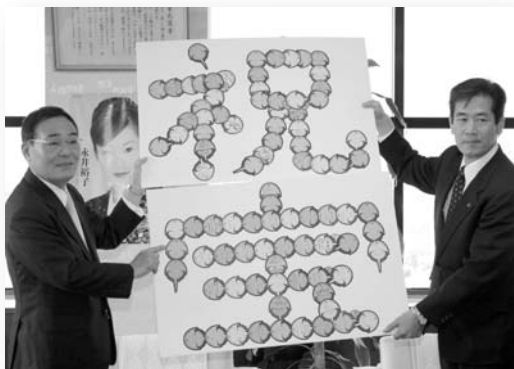
一流選手の走りを間近にすることが出来るとあって、全選手が通過する中継所には多くの観客が詰めかけ、走り抜ける選手に大きな声援を送っていました。



▶ 世界遺産登録を祝福し

11月11日、高木市長が友好都市である島根県大田市を訪れ、石見銀山遺跡が世界遺産登録されたことをお祝いする笠岡市民から寄せられたメッセージを届けました。

高木市長は「大田の宝が世界遺産となり笠岡にとっても大きな喜び。お祝いの気持ちを形にしたかった」とあいさつしました。祝賀メッセージは11月末まで大田市役所1階ロビーへ展示されました。



竹腰 大田市長へ「祝賀メッセージ」を贈呈



世界遺産登録記念式典会場ロビーの風景